

平成21年度 府立亀岡高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）

学校経営方針		昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点		
<p>普通科第Ⅰ類・第Ⅱ類文理系・第Ⅲ類芸術系と専門学科「数理科学科」のそれぞれが持ち味を生かしながら、互いに切磋琢磨することで、学校に一層の活気が生まれてきています。</p> <p>昨年度の取組の成果を踏まえ、豊かな人間性と創造性を備えた真のリーダーたる人材を育成します。</p> <p>そのために、確かな学力の育成とともに、基本的な生活習慣の確立を図り、一人ひとりの個性と能力の伸長に重点を置いた指導を推進し、希望進路の実現を図ることで、地域社会・保護者の期待に応え、信頼を得る学校づくりに全力を挙げて取り組みます。</p>		<p>○数理科学科をはじめとした進路指導の充実</p> <p>○小学校・中学校への出前授業の充実</p> <p>○土曜講座等自主学習の取組充実</p> <p>○高大連携の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路指導力の一層の向上 ・学力向上に向けた教科指導のPDCA確立 ・朝の読書活動の充実 ・部活動の活性化 ・教職員評価制度の一層の活用 ・生徒による授業評価と外部アンケートの校内活用 ・教育環境の充実 ・各研究指定の充実した取組と実施 	<p>本年度学校経営の重点</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)進路目標の達成(50人プロジェクト、京・阪・神大6名含む) (2)授業内容の改善・充実(ベル着、家庭学習0時間撲滅作戦) (3)広報活動と地域連携の充実(関係機関への訪問、オープンスクール、あいさつ運動) (4)小中高大連携とキャリア教育の推進(出前授業、外部講師活用、校内研修) (5)部活動の活性化(目指せ近畿・全国大会) (6)原級留置・中退の防止(欠席・欠課・遅刻0人プロジェクト) (7)校内連携の充実(確認・報告・連絡・相談) (8)読書活動の充実(朝読10分間確立) (9)人権教育活動の推進(あらゆる教育活動に人権の視点) (10)学期制の見直し(新3学期制への移行) 		
評価領域	重点目標		評価	成果と課題	
組織・運営	魅力ある学校づくりの取組	50人プロジェクト(国公立50人)の推進			
		数理科学科の教育内容の充実に向けた検証と工夫			
		教育環境の充実・整備			
		広報活動・学校公開の充実			
		将来的展望を考える組織的な取組の推進			
	学校評価制度の実施	学校経営計画の浸透と実行			
		重点課題に向けての解決策の工夫			
		学校評価の実施と活用			
	校内連携の充実	部長・教科主任を中心とした連携(確認・報告・連絡・相談)			
報告書の作成と緻密な連携					
教育課程	特色ある教育課程の編成・実施	新3学期制に向けた課題整理と改善及び工夫			
		各学科・コースの教育課程の検証			
		総合的な学習の時間の取組の改善			
		各種研究指定の取組の推進			

評価領域	重点目標		評価	成果と課題	
学習指導	学科・類・類型等の設置目標に沿った指導計画	シラバスの作成と配布			
		宿題・休業中の課題の充実			
	授業改善の取組	研究授業の実施等、各教科の学力向上に向けた取組			
		生徒による授業評価の活用			
		校内LANの授業への活用			
		学科・類・類型別教科担当者会議の活用			
	評価の工夫改善	学科・類・類型等の特色に合った考査の実施			
		観点別の評価規準の確立			
	中退・原留の防止	習熟度別授業の充実			
		追認指導の充実			
		欠課・遅刻過多の生徒の早期指導と連携の充実			
		基礎補充講座の効果的な実施			
		Oプロジェクトの推進(欠席・欠課・遅刻0人、家庭学習O時間撲滅)			
	読書活動の推進	朝読10分間の充実			
キャリア教育の観点の導入	小中学校への出前授業の実施				
	教科の方針にキャリア教育の観点の導入				
土曜活用講座の取組	休日の学習習慣の確立に向けた取組実施				
	部活動との連携(土曜の午前中部活動の自粛:年間9回)				
	外部講師の活用等、指導・支援体制の確立				
特別活動	HR活動の充実	LHRの計画的な指導充実			
		文化祭の取組の充実			
	ボランティア活動の充実	特別支援学校との連携			
		地域クリーン作戦等の地域活動の充実			
生徒指導	校内指導	あいさつ運動の実施			
		頭髪・服装指導の徹底			
		自転車安全指導とバイクの4ない運動の徹底			
		朝の遅刻防止の取組と啓発			
	部活動の活性化	部員の礼儀・作法等マナーの向上			
		7月まで1年生部活動全員登録制の実施と継続指導			
		中学校との連携(合同練習等の充実)			
	外部機関等との連携	不審者情報等をはじめ警察署及び関係機関等との連携			
		小中高連携の推進			

評価領域	重点目標		評価	成果と課題	
進路指導	進路指導	「進路のしおり」作成・配布と活用			
		キャリア教育を踏まえた進路HR等の計画的実施			
		進学補習・学習合宿の効果的な活用			
	個人データ蓄積と活用	進路関係個人データ収集と活用方法の確立			
		学年・進路指導部の連携	進路指導会議の効果的な運用		
			1・2年学科・コース別進路検討会議の開催		
3年生出願検討会議の開催と効果的活用					
人権教育	人権教育	年間指導計画の充実と効果的な実施			
		今日的な人権問題の把握と人権意識の啓発指導			
		意識調査の実施・分析			
	校外連携	校種間連携			
		地域との連携			
	進路実現	各種援護制度の周知徹底			
生徒個々の課題に応じた指導					
健康安全 教育	生徒の健康安全意識の向上	性教育・エイズ講演会、薬物乱用防止教室、喫煙防止教室の実施及び交通安全指導の充実			
	心身に弱さを持った生徒の把握と、適切な指導	スクールカウンセラーの活用			
		教育相談会議の活用(特別支援を含む)			
	教育相談	特別支援教育に関する指導の充実			
		保健部と担任等との連携による課題を持つ生徒への早期対応			
	環境美化活動	ゴミの減量化及び分別収集の徹底			
		美化意識の向上と清掃の徹底			
	保健美化に関する生徒の自主活動	保健委員会の活動の充実			
		美化委員会の活動の充実			
	保健関係会議の連携	教育相談会議の定例開催			
学校保健会議・保健指導会議等の充実					

評価領域	重点目標		評価	成果と課題
研究・研修	適性・推薦検査	適性・推薦検査問題内容の充実		
		合格者の追跡調査		
	生徒指導	総合的な教師の指導力(教師力)の向上への取組		
	人権教育	教職員研修の充実		
	教科	公開・研究授業の活用		
		センター研修等、指導力向上のための研修の充実		
	保健	特別支援教育の視点からの取組の研究		
	進路	大学、専門学校の実態把握と適切な指導		
キャリア教育の研究と研修の実施				
サービス	セクシャルハラスメント防止等、サービス規律の確保			
	通知・通達文書等の周知			
文書・情報管理	適切な事務処理	規程に基づいた文書整理及び保管		
		通知・通達文書等の周知と各種情報の共有化		
	適切な情報管理	公用コンピュータ・ネットワーク等情報関係使用規定の作成		
校務システムの試行				
家庭・地域社会との連携	PTA活動	学年PTAの活性化		
		専門委員会の活性化		
		学校行事への参加		
	同窓会・後援会	同窓会・後援会との連携強化		
	地域連携	学校評議員会の充実		
		亀岡市の行事及び各種会議等への参加・協力		
メールニュース等での情報発信				
研究指定	(1)高大連携事業 (2)内弟子プロジェクト (3)全国的かつ総合的な学力調査の実態に係る研究指定校事業 (4)エネルギー教育支援事業 (5)高校生きものチャレンジ事業		【注意】評価 A 十分達成できている(目標以上の成果が得られた) B ほぼ達成できている(ほぼ目標どおりの成果が得られた) C 達成できているとはいえない(成果はあったが、目標に達していない) D ほとんど達成できていない(ほとんど成果がなかった)	
次年度に に向けた改 善の方向				